



創価大学

Discover your potential
自分力の発見



創価女子短期大学

SUN

oka 2010 Spring
niv. ews

創価大学ニュース 65号
2010年4月1日発行(年4回発行)



2010年3月21日、第36回創価大学・第24回創価女子短期大学卒業式の席上、創立者 池田先生に中国・西安交通大学より280番目となる名誉教授称号が授与されました。

特集①

創価大学グランドデザインを発表!

特集②

創価大学通信教育部が開学35周年!

特集③

学生食堂

創価大学グランドデザインを公表！ 建学の精神に基づき「創造的人間」を育成する大学へ

Soka's Grand Design initiative unveiled, aims to develop creative humanism based on school's founding spirit of learning

創業者 池田大作先生が提唱された建学の精神に基づいて描かれた、創立50周年の創価大学像——。それが、今春発表した「創価大学グランドデザイン」です。

1971年の開学以来、本学は建学の精神の実現を目指し、人間教育の最高学府として、不断の改革を継続し、発展を遂げてきました。

そして2020年—創立50周年の創価大学像を描くために、本学は、これまでの伝統と実績を検証しつつ、

- ・ 建学の精神を根本に本学で学んだ人材を社会に輩出する使命
 - ・ その人材を養成するための具体的な教育・研究システム
 - ・ その教育・研究をサポートする大学の総合的な環境の整備
- の3点を柱に、グランドデザインを策定しました。
今後このグランドデザインの実現に取り組み、先進的なモデルとなる大学を目指していきます。

創価大学グランドデザイン

創価大学グランドデザインとは、少子化・多様化の時代に向かう本学が、今後とも競争的環境下において選ばれる大学であり続けるために、10年を視野に、その目標・計画を戦略的に示すものです。これまで7つの分科会等を設置し、学内で検討されてきた内容を、教育戦略・研究戦略、国際戦略、学生支援強化戦略、生涯教育・通信教育と、それをサポートするキャンパス・財政計画、管理運営計画、広報計画に分けて、2020年までの具体的な取り組みの全体像を明らかにしました。

創価大学グランドデザインの根幹をなす創立50周年の創価大学像は、以下のとおり決定しました。

創立50周年の創価大学
— 建学の精神に基づき
「創造的人間」を育成する大学 —

このグランドデザインを策定するにあたり、本学の教職員・学生をはじめ、卒業生や保護者等、多くの方々に協力をいただき、インタビューを実施しました。その結果、開学時から現在、そして未来の創価大学をつなぐキーワードは、「創造的人間」であるという結論に至りました。そして、「創造的人間」を育成するために、本学はどのような取り組みをするべきか検討を進めました。

「創造的人間」を育成するために

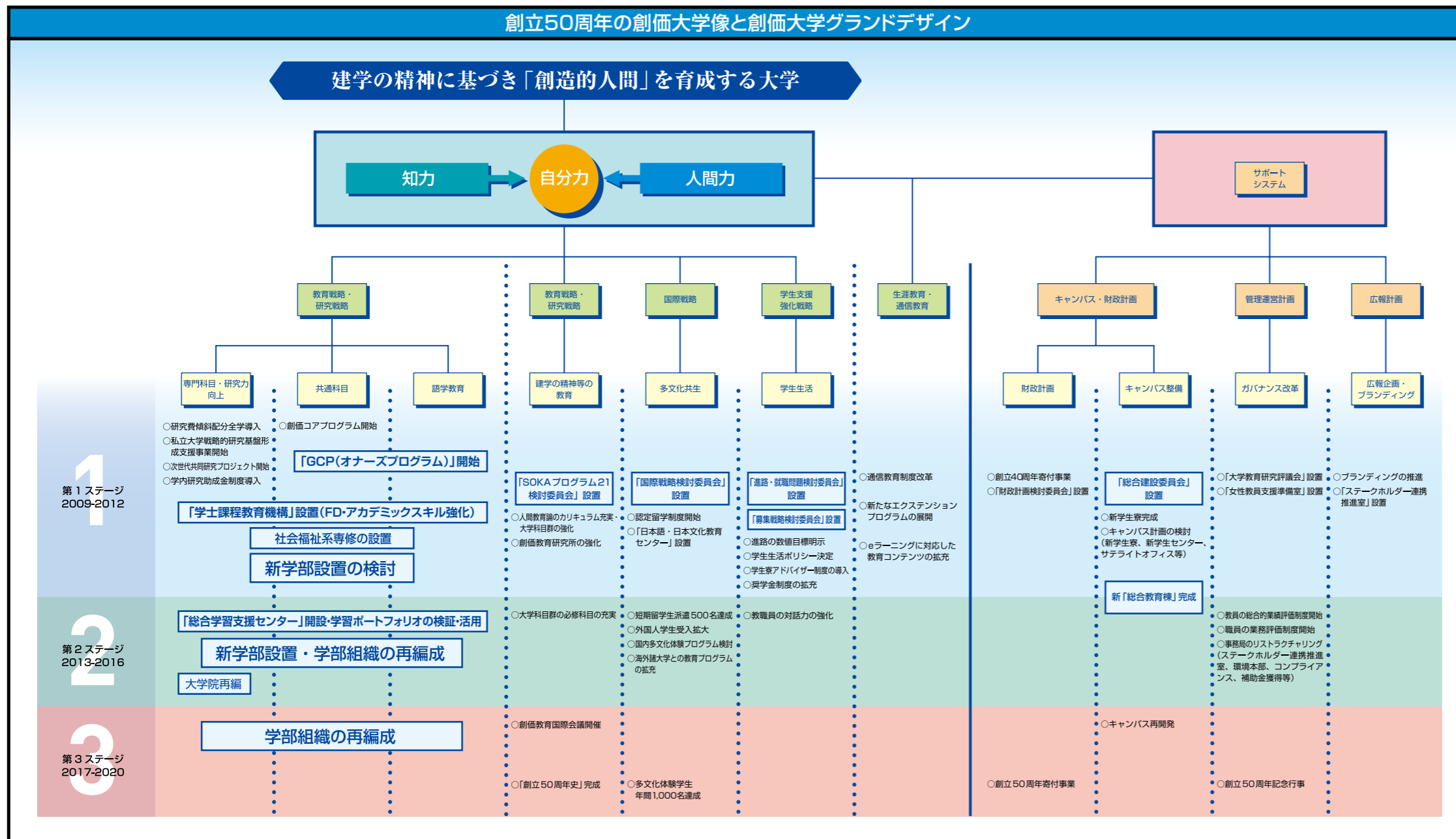
建学の精神は本学における原点であり、これを基盤に「創造的人間」を育成し、社会に優れた人材を輩出することが変わらぬミッションです。「創造的人間」とは、まず、「知力」と「人間力」がその基礎をなすと考えます。この「知力」と「人間力」を鍛える中で、自己の可能性や使命を見出していくのです。本学は、学生一人ひとりが有している可能性を「自分力」と宣言します。本学の教育は、「知力」と「人間力」を向上させ、「自分力」を発見し、その可能性を開花させゆくものでなければなりません。このように「創造的人間」とは、「知力」と「人間力」を鍛え、間断なき自己との闘争を繰り返しゆく存在であり、本学はこうした人材を輩出することを目指していきます。

これまでの学内の議論をもとに、創立50周年までを3つのステージに分割し、「知力」と「人間力」を向上させゆくための施策を、段階的に実施するようにします。創立50周年の創価大学像を具現化していくために何をすべきなのか、学生・教員・職員がそれぞれの立場で考え語り合い、さらに本学のよき伝統である教・職・学が一体となって、「創造的人間」を育成する大学の建設に邁進してまいります。

「理念の共有から実践の共感へ」——本学が多くのの人々に選ばれ続けるために、創価大学は大きな一歩を踏み出します。

※創価大学グランドデザインの詳細は、創価大学ホームページ (<http://www.soka.ac.jp/>) を参照ください。

創立50周年の創価大学像と創価大学グランドデザイン



2010年度教育ビジョン 創立50周年へ向けて グランドデザイン元年のスタート

2010 Vision for Higher Education: Year One of Grand Design Towards 50th Anniversary

学長 山本英夫



会に輩出するという大学の本来の使命に、今一度立ち返ることの重要性であった。そして、その使命実現のための具体的な教育・研究システムの再構築と、その教育・研究をサポートする総合的な環境整備への道筋を示すことをグランドデザインの骨格とした。

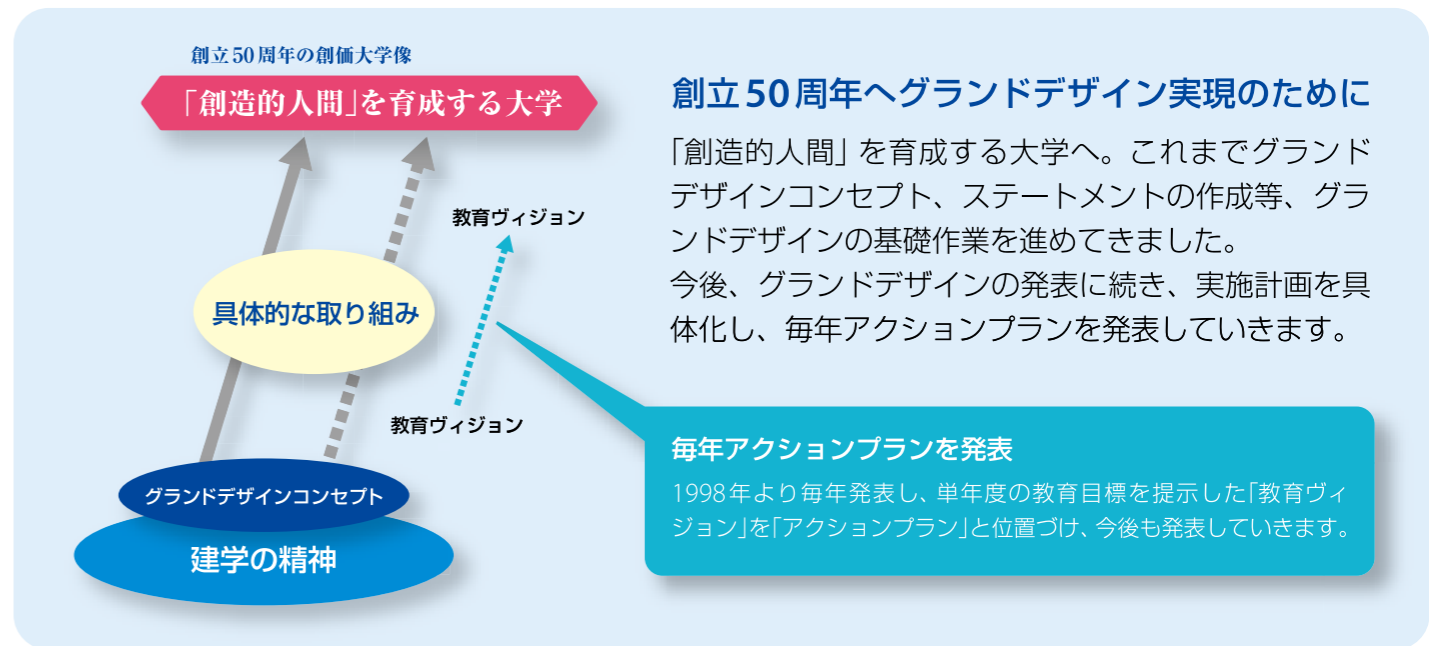
本学が社会で評価されていくための最終的な目標として、創価大学ならではの人材の育成・輩出を目指し、それを「創造的人間の育成」と表現した。具体的には、「知力」と「人間力」の練磨に徹し抜く学生生活を体験し、生涯にわたって弛みなく自己を鍛練しゆく人材の育成である。この目標達成のために確かな教育力を構築することが、本学の人材育成の根幹をなすものであり、グランドデザインではこうした認識から、教育に関連する具体的な施策として、以下の9点を掲げた。

- 「学士課程教育機構」の設置
- 初年次・導入教育の充実と「総合学習支援センター」の開設
- 「創価コアプログラム」の充実と「教養教育」の体系化
- 「グローバル・シティズンシップ・プログラム」の開設
- 新学部設置ならびに学部等の改組転換
- 新「総合教育棟」の建設を中心とした総合的な教育環境の整備
- 奨学金制度の拡充・進路支援を柱とした学生支援の充実
- 国際戦略の新たな目標の設定とその推進
- 新たな大学運営体制の整備とブランド力向上の取り組み

これらの諸施策に関して、本学を構成する全ての成員が、達成目標とその達成度を測る基準(尺度)を共有することにより、グランドデザインで掲げた創立50周年における「創造的人間の育成」という創価大学のあるべき姿の実現へ、力強い前進が可能となる。このため、2010年度教育ビジョンを、グランドデザイン達成へのアクションプランと位置づけ、創立50周年へ向けてのスタートを切っていく。

本年、創立40周年を迎えるにあたり、50周年へ向けて策定した長期計画「創価大学グランドデザイン」を発表することとなった。その意味で、本年は「グランドデザイン元年」と位置づけることができる。

日本の高等教育界は、少子化・経済不況という大学経営にとって厳しい環境の中で、「分野別質保証」や「学習成果(ラーニングアウトカム)」の評価の問題など、教育の質保証と向上が強く求められている。グランドデザインの策定にあたっては、こうした課題に真摯に取り組むとともに、その努力の成果を内外に積極的に発信し、適正な評価を得ていくことを重要な視点として検討を重ねた。その中で確認されたことは、建学の精神を根本にした人材を、社



創立50周年へグランドデザイン実現のために「創造的人間」を育成する大学へ。これまでグランドデザインコンセプト、ステートメントの作成等、グランドデザインの基礎作業を進めてきました。今後、グランドデザインの発表に続き、実施計画を具体化し、毎年アクションプランを発表していきます。

2010年度の主な取り組み

1. 教育の充実について

「創造的人間」の育成を標榜する本学は、「グランドデザイン元年」のアクションプランとして、新たに「学士課程教育機構」の設置、「グローバル・シティズンシップ・プログラム」の開設を行う。この他の施策とあわせて以下に列挙する。

- (1) 「学士課程教育機構」の設置
- (2) 初年次・導入教育の充実と「総合学習支援センター」の開設
- (3) 「創価コアプログラム」の充実と「教養教育」の体系化
- (4) 「グローバル・シティズンシップ・プログラム」の開設
- (5) 学習支援ツールの拡充
- (6) eラーニングの推進と科目ガイダンスのデジタルコンテンツ化

2. 教員の研究・教育活動のいっそうの活発化

上記教育の充実に関連して、その基盤をなすものとして、本学教員の研究・教育活動のいっそうの活発化が必須であると考えられる。そのための施策として、以下の3点を挙げておきたい。

- (1) 競争的研究資金獲得のためのバックアップ
- (2) さらなるFD活動の展開
- (3) 教員の総合的業績評価システムの導入

3. 新学部設置ならびに学部等の改組転換

創立50周年の本学のあるべき姿を目指して、今後10年間を3つのステージに分け、研究・教学組織の再編成に取り組む。まず、本年度は、時代のニーズに適い、かつ本学の教育理念をより鮮明に実現する新たな学部の設置を検討する委員会を発足させる。また、既設の研究科・学部の改組も視野に入れた検討も開始する。

4. 新「総合教育棟」の建設を中心とした総合的な教育環境の整備

2013年の完成を目指して、新「総合教育棟」が本年度いよいよ着工される。現在、設計の最終段階を迎えているが、この施設の

コンセプトは、あくまでも「学生中心」の教育・学習環境の最高峰を目指すことにあり、教室・学習スペース、学習支援スペース等において、コンセプトを具現化するための検討を継続していく。

5. 奨学金制度の拡充・進路支援を柱とした学生支援の充実

世界金融恐慌に端を発する経済状況の急激な悪化により、学生の家計、卒業生の進路・就職状況は極めて厳しい状況にある。グランドデザインでは、教育の充実が中心となっているが、それを裏切るものにしていくためには、学生を支援する体制の充実が不可欠である。以下に、具体的な取り組みとして4点を掲げる。

- (1) 給付奨学金を中心とした奨学金制度の拡充
- (2) 就職支援の拡充
- (3) 安全で健康な学生生活のための取り組み
- (4) クラブ活動の支援

6. 国際戦略の新たな目標の設定とその推進

創立50周年を目指して、本学は留学生の受け入れ及び在学生の海外留学の規模の拡大に取り組む。本年度は以下のとおり、組織・制度の側面から充実を図っていく。

- (1) 留学生への教育サービスを向上させる「日本語・日本文化教育センター」の新設
- (2) 英語中位レベルの学生のための新たな英語海外研修プログラムの導入
- (3) 非英語圏への交換留学・短期研修の機会の充実

7. 新たな大学運営体制の整備とブランド力向上の取り組み

少子化時代を迎え、各大学のガバナンスが問われている。本学もこのガバナンスとブランド力を強化することを狙いとして、本年度は以下の3点に取り組む。

- (1) 新たな意思決定機関としての「大学教育研究評議会」の設置
- (2) 「ステークホルダー連携推進室」設置の検討
- (3) ブランド力の向上を意識した広報計画の検討

世界へ広がる交流大学

本学では世界44カ国・地域、115大学と交流協定を結び、交換・推薦留学や夏休みと冬休みに行われる短期語学研修などで、多くの学生たちが国際交流を体験しています。

留学体験記

梅田 香代子さん 文学部4年 アメリカ・デラウェア大学 交換留学

大学入学時、私の英語力は学部の中でほぼ最下位…。この成績が、私の闘争心に火を付けました。私でもできることを示そうと、ワールドランゲージセンターの授業をフル活用し、フィリピンの語学研修にも参加。授業では教授にお願いして3倍の宿題を出してもらうことで、留学のキップを勝ち取りました。

デラウェア大学での前期は勉学に打ち込み、「成績優秀者は創大生が取る」という伝統をなんとか死守できました。後期はホームレス救済のためのボランティアを立ち上げました。国籍、文化、考え方も違う友人たちと何度も語り合いながら知恵を振り絞った結果、460人分の衣服と230人分の食料を集めることができたのは大きな喜びです。

努力の末に勝ち取ったTOEIC955点の実力と留学先での経験を生かして、将来はビジネスを通じて社会貢献をしたいと思っています!



小川 光一さん 経済学部4年 オーストラリア・グリフィス大学 交換留学

グリフィス大学は町にも海にも近く、最高の環境でした。経済学部のインターナショナルプログラムのおかげで、留学先で困らないだけの力をすでに身につけていた私の目標は、語学力以上の何かを得ること。さまざまな国の友人と、時にはぶつかり合いながら、共に何かを築き、理解し合えた経験は、かけがえのないものになりました。

“大きなことをやりたい”との目標もクリアできました。大型イベントとして、オーストラリアでは珍しい「カラオケ大会」をプロデュースしました!

友人たちと企画し、スポンサー集めに奔走しました。町中にポスターを貼り、フライヤーも配布して懸命に告知。参加者目標は黒字ラインの150人でしたが、300人も集まっていた大きき成功を収めました!

これぞ留学の醍醐味。最高の経験となりました。



留学に強い! 44カ国・地域、115大学と交流 (2010年4月1日現在) ☆ 学生派遣を行っている大学

ヨーロッパ	中近東・アフリカ	アジア	北米	中南米		
<ul style="list-style-type: none"> イギリス グラスゴー大学 クイーンズ大学ベルファスト マンチェスター・メトロポリタン大学 イタリア ボローニャ大学 トリノ工科大学 ウクライナ キエフ国立貿易経済大学 オーストリア クラーゲンフルト大学 スペイン バルセロナ大学 ドイツ ボン大学 フランス アドバンシア校 ブルガリア ソフィア大学 ロシア モスクワ大学 極東国立総合大学 トゥーラ国立教育大学 	<ul style="list-style-type: none"> イスラエル ヘブライ大学 トルコ アンカラ大学 エジプト カイロ大学 カイロ・アメリカン大学 ガーナ ガーナ大学 ケニア ナイロビ大学 セネガル ダカール大学 南アフリカ ウィットウォーターズランド大学 	<ul style="list-style-type: none"> インド テル・デサセトステファンカレッジ デリー大学 フルバンチャル大学 ヒマーチャル・プラデシュ大学 ラビンドラ・バラティ大学 創価池田女子大学 インドネシア インドネシア大学 スラバヤ工科大学 マチョン大学 韓国 慶熙大学 国立清州大学 国立昌原大学 弘益大学 国立群山大学 国立釜慶大学 カンボジア 王立プノンベン大学 シンガポール 南洋理工科大学 スリランカ ケラニヤ大学 タイ チュラロンコン大学 タマサート大学 	<ul style="list-style-type: none"> 中国 北京大学 武漢大学 復旦大学 深圳大学 廈門大学 中山大学 吉林大學 東北師範大学 上海大学 安徽大学 南開大学 東北大学 南京大學 雲南大学 西北大学 暨南大学 清華大学 湖南師範大学 上海杉達学院 華中師範大学 北京語言大学 大連外国語学院 北京師範大学 西南政法大学 延安大学 上海師範大学 長春工業大学 	<ul style="list-style-type: none"> 香港(中国) 香港中文大学 香港大学 マカオ(中国) マカオ大学 台湾 中国文化大学 台湾大学 国立中山大学 国立高雄大学 ネパール トリフィナン大学 フィリピン フィリピン大学 テラ・サール大学 アンヘルズ大学 リサール・システム大学 ブルネイ ブルネイダルサラーム大学 ベトナム ハノイ国家大学 マレーシア マラヤ大学 ブトラ大学 マレーシア公開大学 マレーシア国民大学 モンゴル モンゴル国立大学 ラオス ラオス国立大学 	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ マイアミ大学 ミシガン州立大学 チャールストン大学 デラウェア大学 アメリカ創価大学 モアハウス大学 ケネソー州立大学 カナダ モントリオール大学 プリンスエドワードアイランド大学 オセアニア オーストラリア グリフィス大学 ラトローブ大学 シドニー大学 ニュージーランド オタゴ大学 	<ul style="list-style-type: none"> アルゼンチン パエノスアイレス大学 バレルモ大学 国立コルドバ大学 キューバ ハバナ大学 ブラジル バラナ連邦大学 サンパウロ大学 ボリビア デル・バリーエ大学 ドミニカ共和国 サンティアゴ工科大学 メキシコ グアナファト大学 グアダラハラ大学 ペルー 国立ペルー中央大学 パラグアイ コルンビア・デル・パラグアイ大学

留学・海外研修の種類

① 創価大学主催の留学および海外研修

名称	内容	応募対象	問い合わせ先
交換留学	本学交流校に、1セメスター(3~5カ月)、または交流校が指定する期間(10カ月前後)での留学を実施する制度	学部生 (大学により) (応募条件あり)	国際課
認定留学	単位修得を前提とした英語圏への在学留学。自由に留学先を選べ、4年間で卒業も可。学費減免あり	学部生	国際課
デュアルディグリーコース	文学部が実施している、2・3年次に北京語言大学へ約2年間留学することにより、2つの学位が取得できる留学コース	文学部 人間学科 1年生	文系C棟 事務室
特別留学コースモスクワ大学	文学部が実施している、モスクワ大学への約1年間の留学コース	文学部 人間学科 1年生	文系C棟 事務室
短期海外語学研修	本学交流校で2~3週間行われる語学研修	学部生	国際課
海外インターンシップ	春休みの約2カ月間を利用して豪・ラトローブ大学または、英・マンチェスター大学での約1カ月間の英語研修の後、希望する職種で約1カ月間のインターンシップを体験するプログラム	学部生	国際課・経済学部事務室

② 国際ボランティア・エコボランティア

CIEE(国際教育交換協議会)主催で夏季を中心に約1カ月実施される海外ボランティアプロジェクト

③ 公費留学・民間奨学金留学

日本政府・外国政府・民間団体などの奨学金による留学

④ 私費留学

留学先の選択・手続き・費用等一切個人で行う留学

国際課窓口

留学・語学研修に関するお問い合わせは、国際交流センター内国際課(タゴール広場前)まで
TEL:042-691-8200 FAX:042-691-2039
E-mail:intloff@soka.ac.jp
ホームページ:
<http://www.soka.ac.jp/worldwide/>



創価大学ワールド会

創価大学ワールド会は、在学中に長期留学経験がある学生の有志団体です。メンバーは自らの体験をもとにほぼ毎日、文系A棟(キャリアデザインステーション脇)にある留学相談室でこれから留学を目指す後輩の留学相談やサポートをしています。また、年3~4回帰国者報告大会を開き、留学体験の発表やパネルディスカッションを行っています。そのほか、社会で活躍するOB・OGを招いた講演会の開催や、創大祭の折に留学体験談やアドバイスなどを掲載した小冊子「留学の達人」の発行など、留学希望者の立場に立ったきめ細かいサポートを行っています。後輩からは「体験に基づくアドバイスが役立った」「先輩の話を聞いて自分も留学に挑戦したい」など、大変好評です。

鈴木 茜さん 教育学部4年 オーストリア・クラゲンフルト大学 交換留学

1年生の春休みに友人と企画した1カ月間のドイツでの語学研修旅行で、ドイツが大好きになりました。ドイツ語圏の大学で、さらにドイツ語を極めたい。そんな思いで、留学先にクラゲンフルト大学を選びました。

留学中は、ハプスブルク家のお城の数々を訪れたり、オペラを鑑賞したり…と文化と芸術の国を満喫しました。オーストリアでは、日本よりも気軽にオペラを楽しめます。モーツァルトやベートベンなどの大音楽家を輩出した国らしいなと思いました。

留学先での春休みの間は、現地の会社でインターンシップも経験しました。私の将来の夢は、ドイツ語圏で働くこと。この経験を、しっかり生かしていきたいと思っています!



横井 智沙加さん 経済学部3年 英国・クイーンズ大学 交換留学

クイーンズ大学での留学は、自分の人生に大きな意味を持つ、かけがえのない時間となりました。1期生ということもあり不安や緊張でいっぱいでしたが、そんな私の心を穏やかにしてくれたのが、北アイルランドで出会った方々や、友人になった世界中からの留学生との、心のふれあいでした。クイーンズ大学の教授陣は、留学生に対してとても親切。「生活に何か困っていないか」と心配してくださったり、授業でも、個人的に声をかけていただけたりしました。

北アイルランドは、つい10年ほど前まで紛争が起っていた地域です。しかし、そこで出会った人たちの心は、驚くほど温かいものでした。そしてその人たちとの関わりが、日本では目に見えない結果だけを追い続け、人と比べては焦りばかり感じていた自分を、大きく変えてくれたのです。人との絆が人生にとってどれほど大切なものなのか、実感した留学でした。残りの創大生活2年間は、クイーンズ大学で築いた友情と、この留学で感じた思いを大切にしながら、自分の夢に向かって精いっぱい力をつけていきます。

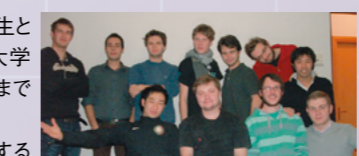


三好 信さん 経済学部4年 イタリア・ボローニャ大学 交換留学

2009年の9月から、交換留学生として文化と歴史薫るボローニャ大学で学んでいます。2010年の7月までこの地で学び続ける予定です。

この留学で得たことは、留学する上で英語は常識ということ、そして自分からやるという積極性がなければ何も起こらないということです。強く決意し目標に向かって日々努力を重ねれば、できないことなどないと思います。青春時代に自分の使命ある道歩くことは幸せです。

人間に壁はありません。ボローニャ大学に集まる各国の学生と共に生活することで、視野が大きく広がりました。彼らと育んだ友情を通じて、世界平和に向かって一歩踏み出せたと思います。



6カ国7大学で春季海外語学研修が行われました!

2010年1月30日に行われた春季語学研修の合同結団式を経て、伝統の春季海外研修がスタート。多彩な研修が6カ国7大学で行われ、200名以上が参加。語学を身につけるだけでなく、現地の人々との交流を通じて異文化に触れ、視野を広げる最高の機会となりました。

実施された研修は、以下の通りです。 フィリピン春季語学研修(2010年)

- ▶ フィリピン大学 2/7(日)~2/27(土)
- ▶ マレーシア公開大学 2/7(日)~2/21(日)
- ▶ ラビンドラバラティ大学(インド) 2/6(土)~2/21(日)
- ▶ ラトローブ大学(オーストラリア) 2/8(月)~3/7(日)
- ▶ マンチェスター・メトロポリタン大学(イギリス) 2/7(日)~2/28(日)
- ▶ キャピトル大学(フィリピン) 2/7(日)~2/20(土)
- ▶ グアナファト大学(メキシコ) 2/27(土)~3/14(日)



人気メニューはこれだ!! 学内食べ処特集! さあ、食べ歩きツアーへ、いざ出発!

Hot Menu Special: Campus Tour of the Most Popular Dishes

新入生の皆さま、ようこそ創価大学・創価女子短期大学へ。本特集では、学内6カ所の食堂をご紹介します!
ニューロワール、ニュープリンスホール、サブウェイの人気メニューランキングも大発表!
楽しい学生生活のキホンは、何と言っても「学食」です! 自分だけの食堂メニューをつくる旅へ、いざ出発!



1 Cafeteria 本部棟カフェテリア (13F)

学内で最も高い場所にある食堂。晴れた日には富士山も展望できます。メニューは、お値打ち感のあるバラエティー豊かなラインナップ。注文をいただいてから炒める「パスタ」が人気です。ちょっと贅沢なランチという人は「和定食」がおすすめ。ゆっくりくつろげる空間で、皆さまのご来店をお待ちしております。

- 営業時間 AM11:15~PM2:00
- 座席数 約150席



和定食
(御飯+味噌汁+小鉢付き)
¥650



パスタ(スープ付き)
¥350

3 New Loire 2F ニューロワール 2F

1Fと同じく、お客さまのニーズに合ったメニューを低価格で提供しています。2Fは中華麺を中心にラインナップ。ボリューム満点の「メガランチ」が特におすすめ!

- 営業時間 AM11:15~PM2:00
- 座席数 約650席



ラーメン
(醤油・味噌・とんこつ)
Chinese noodles
各¥290



メガランチ
(味噌汁付き)
Mega set meal
¥500~¥600

5 SUBWAY サブウェイ (学生ホール2F)

世界90カ国32,300店舗に展開するサンドイッチチェーンです。大学内店舗としては、東大・慶應・立命館などに続く店舗になります。店内で焼いたパンとお好みのヘルシー野菜で、あなただけのサンドイッチをつくってください。創価大学オリジナルセットもご用意。皆さまのご来店をお待ちしております!

- 営業時間 AM8:30~PM8:00
- 座席数 約165席



男子学生人気 第1位
BLT 314kcal
(ベーコン+レタス+トマト)
Bacon Lettuce Tomato
¥314



女子学生人気 第1位
えびアボカド 292kcal
Shrimp & avocado
¥382



オープンポテト
159kcal
Oven potato
¥144

2 New Loire 1F ニューロワール 1F

通称・創価大学の台所! 昼食のみならず夕食もご用意。お客さまのニーズに合ったメニューを低価格でご提供しています。定番の和麺やカレーなど、温かい家庭の味も充実。何事もまずはキホンから! 新しい学生生活はニューロワールで始めてください。

- 営業時間 AM11:15~PM7:30
- 座席数 約550席



人気メニューランキング! 第2位
味噌カツ丼
(味噌汁付き)
Miso pork cutlet with rice
¥350



人気メニューランキング! 第1位
ロワールランチ
(ご飯+味噌汁付き)
Loire set meal
¥350



人気メニューランキング! 第3位
カツカレー
Pork cutlet with curry
¥380

4 New prince hall ニュープリンスホール

2009年9月に完成した、大教室棟1Fフロアすべてを有する大食堂です。「美味しい。安い。ボリュームあり!」をモットーに、ご来店のお客さまのために、毎日手作りの温かい食事を提供できるよう、頑張っていますので、ぜひご来店ください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

- 営業時間 AM10:30~PM8:00
- 座席数 約600席



人気メニューランキング! 第1位
照り焼きセット
(月見うどん+若鶏の照り焼き丼)
Teriyaki set
¥400



各種手作りパン Various homemade breads
¥105~¥126



人気メニューランキング! 第2位
とんかつと天豆のクリーム煮添えカレー
Deep fried breaded pork curry with touchor bean
¥400



天ぷらうどん
Tempura udon wheat noodle
¥290



人気メニューランキング! 第3位
鱈のてんぷらチリソースかけ丼
(スープ付き)
Cod tempura chili sauce with rice
¥350



鶏肉とお豆腐のヘルシーハンバーグランチ
(御飯+スープ付き)
Healthy chicken and tofu hamburger set meal
¥450

※ランチ・丼物・カレーは週2回、メニューが変わります。

6 Princess Hall プリンセスホール

女性がお客さまの中心! プリンセスホールでは、女性好まれるメニューを低価格でご提供しています。彩り豊かなサラダやお手頃価格の「プリンセスランチ」など、幅広いラインナップが自慢。できたてのバスタやオムライスを食べられる「あつあつメニュー」もおすすめです!

- 営業時間 AM11:15~PM2:00
- 座席数 約300席



プリンセスランチ
(ご飯+味噌汁付き)
Princess set meal
¥320



あつあつメニュー
(スープ付き)
Piping hot combo
¥380

7 Student Hall 学生ホール

人気No.1スポット! “学食”の愛称で親しまれている、学内唯一の売店です。パン、おにぎり、果物、野菜などの食品やドリンク各種の販売、特売企画などが目白押し! 1日1回の来店がキホンは、お気軽にお越しください。

- 営業時間 AM8:30~PM8:30



第10回 創価大学 ダ・ヴィンチ賞受賞者

Winners of the 10th Soka University Da Vinci Award

「創価大学ダ・ヴィンチ賞」は、2000年度に開学30周年記念事業として①学生の創造性と勉学意欲の向上、②本学の“勉学重視”の方針の徹底、③幅広い分野の教養をそなえた全体人間の育成を図ることを目的として

制定されました。この目的にある“全体人間”の象徴として優れた知性と豊かな感性を兼ね備えた万能の天才“レオナルド・ダ・ヴィンチ”の名を冠しています。2009年度で10年目を迎えました。

- | | | | | | | | | | |
|--|---|---|--|---|--|--|---|--|--|
| 1 荻野 沙織
文学部 4年
TOEICで950点を獲得 | 2 嘉手納 清人
工学部 4年
TOEICで920点を獲得 | 3 澤田 桂子
経済学部 4年
TOEICで935点を獲得 | 4 飯星 響菜
文学部 4年
実用英語技能検定試験1級に合格 | 5 徳山 智慧
文学部 4年
TOEFL iBTで105点、TOEICで940点を獲得し、実用英語技能検定試験1級に合格 | 6 梅田 香代子
文学部 4年
TOEICで955点を獲得 | 7 高橋 有紀
文学部 4年
TOEFL iBTで113点を獲得し、実用英語技能検定試験1級に合格 | 8 安保 佳織
文学部 4年
TOEFL iBTで101点を獲得 | 9 山口 宏一
文学部 4年
TOEICで950点を獲得 | 10 永江 悠紀
文学部 4年
TOEICで955点を獲得 |
| 11 金子 美智代
経営学部 4年
TOEICで955点を獲得 | 12 栗原 なな子
経営学部 4年
TOEICで950点を獲得 | 13 中村 健
教育学部 4年
TOEICで920点を獲得 | 14 坂詰 由美
教育学部 4年
TOEICで925点を獲得 | 15 内田 清史
工学部 4年
TOEICで925点を獲得 | 16 宮林 由充
法学部 4年
中国語HSK9級試験に合格 | 17 橋本 亮
法学部 4年
中国語HSK9級試験に合格 | 18 佐藤 志保里
法学部 4年
中国語HSK9級試験に合格 | 19 久保田 達也
文学部 4年
中国語HSK9級試験に合格 | 20 坂元 亜由美
教育学部 4年
ドイツ語検定準1級試験に合格 |
| 21 元 知仁
文学部 4年
留学生として優秀な成績を修めた | 22 小島 健
経済学部 4年
ERE経済学検定試験16回EREミクロ・マクロ個人の部で全国1位となった | 23 館岡 邦雄
経済学部 4年
第36回創価大学創立者杯中国語弁論大会で創立者賞を受賞 | 24 河村 正枝
文学部 4年
第18回創価大学創立者杯スペイン語弁論大会で創立者賞を受賞 | 25 北浦 正子
教育学部 4年
第19回創価大学創立者杯スピーチコンテストで創立者賞を受賞 | 26 竹原 浩司
文学部 4年
平成21年度公認会計士試験に現役で合格 | 27 溝渕 幸一
経営学部 4年
平成21年度公認会計士試験に現役で合格 | 28 谷川 宣広
経営学部 4年
平成21年度公認会計士試験に現役で合格 | 29 森田 華子
法学部 4年
外務省専門職採用試験に合格
東京都庁I類B試験に合格 | 30 徳光 美和子
経済学部 4年
外務省専門職採用試験に合格
国家公務員I種試験に合格 |
| 31 小澤 伸江
法学部 4年
32.1倍の地方上級公務員採用試験などに合格 | 32 森永 智恵子
法学部 4年
32.1倍の地方上級公務員採用試験に合格 | 33 奥田 広明
法学部 4年
18.8倍の労働基準監督官A採用試験に合格 | 34 高江洲 大美
法学部 4年
14.4倍の家庭裁判所調査官補採用I種試験に合格 | 35 瀧川 純子
法学部 4年
12.83倍の地方上級公務員採用試験に合格 | 36 中井 彰
法学部 4年
6.66倍の政令指定都市公務員採用試験に合格 | 37 三田 光洋
経済学部 4年
国家公務員試験などに合格 | 38 山川 兼典
法学部 4年
公務員採用試験などに合格 | 39 山川 徹
法学部 4年
8.3倍の公務員採用試験などに合格 | 40 佐藤 香代子
法学部 4年
8.3倍の公務員採用試験などに合格 |
| 41 天野 慈子
法学部 4年
8.3倍の公務員採用試験などに合格 | 42 細木 貴子
法学部 4年
10.95倍の公務員採用試験などに合格 | 43 伊藤 弘道
経済学部 4年
12.66倍の公務員採用試験に合格 | 44 岡本 典子
工学部 4年
7.43倍の公務員採用試験に合格 | 45 川崎 由佳
教育学部 4年
7.43倍の公務員採用試験に合格 | 46 三浦 香織
教育学部 4年
保育士試験や公務員試験に合格 | 47 高橋 佳代子
文学部 4年
6.4倍の教員採用試験(中高・英語)に合格 | 48 森川 洋介
教育学部 4年
7.5倍の教員採用試験(中学・英語)に合格 | 49 田中 梓
文学部 4年
5.7倍の教員採用試験(中高・国語)に合格 | 50 中森 敦子
文学部 4年
5.7倍の教員採用試験(中高・国語)に合格 |
| 51 平野 舞
文学部 4年
5.7倍の教員採用試験(中高・国語)に合格 | 52 村上 武志
教育学部 4年
5.8倍の教員採用試験(中学・英語)に合格 | 53 前田 大輔
教育学部 4年
約40倍の教員採用試験(中学校)に合格 | 54 川崎 由紀子
教育学部 4年
13.7倍の教員採用試験(小学校)に合格 | 55 柴 秀典
法学部 前期卒業
大手家電メーカーに内定 | 56 藤田 将大
法学部 4年
大手製薬会社に内定 | 57 楠本 明美
法学部 4年
大手都市銀行に内定 | 58 東 健太
文学部 4年
大手総合商社に内定 | 59 宮田 祐衣
教育学部 4年
大手コンサルタント会社に内定 | 60 上野 華子
教育学部 4年
大手総合家電メーカーに内定 |
| 61 矢内 智恵子
法学部 4年
大手都市銀行に内定 | 62 高山 扶美子
経済学部 4年
大手総合家電メーカーに内定 | 63 山本 綾子
経済学部 4年
大手音響機器メーカーに内定 | 64 宮木 淳子
経済学部 4年
大手総合家電メーカーに内定 | 65 石黒 俊明
経営学部 4年
大手家庭用品メーカーに内定 | 66 平原 賢司
経済学部 1年
ITPで633点、TOEFL iBTで100点を獲得 | 67 安藤 直樹
経済学部 3年
TOEICで975点を獲得 | 68 柴 ひかり
文学部 3年
TOEICで940点を獲得 | 69 樋口 正子
文学部 3年
TOEICで930点を獲得 | 70 小川 悠紀
教育学部 3年
TOEICで925点を獲得 |
| 71 本木 和彦
法学部 2年
TOEICで920点を獲得 | 72 安井 伸治
法学部 2年
TOEICで925点を獲得 | 73 高田 雄将
文学部 3年
中国語HSK10級試験に合格 | 74 宮代 雅之
文学部 3年
中国語HSK10級試験に合格 | 75 中澤 宏美
文学部 3年
中国語HSK9級試験に合格 | 76 高田 郁恵
文学部 3年
中国語HSK9級試験に合格 | 77 日野 和江
文学部 3年
中国語HSK9級試験に合格 | 78 武田 暁雄
文学部 3年
中国語HSK9級試験に合格 | 79 菊池 暁雄
文学部 3年
中国語HSK9級試験に合格 | 80 古井 雄大
文学部 3年
中国語HSK9級試験に合格 |
| 81 中里 有希
文学部 3年
中国語HSK9級試験に合格 | 82 菊池 広幸
文学部 3年
中国語HSK9級試験に合格 | 83 小倉 紀美
文学部 2年
中国語HSK9級試験に合格 | 84 堀江 純子
文学部 2年
中国語HSK9級試験に合格 | 85 鯨岡 浩子
文学部 2年
中国語HSK9級試験に合格 | 86 創価大学経済学理論同好会
第12回経済学検定試験・大学対抗戦で優勝、団体戦5連覇を達成 | 87 西浦ゼミ37期生
第49回日本学生経済セミナー関東地区明治大学大会プレゼンテーション部門で第2位、八王子市主催「平成21年度Tait's八王子学～学生が提言するまちづくり～」の成果発表会にて最優秀賞 | 88 Debate Network
「第9回全日本ディベート選手権大会」をはじめとする数々の大会で優勝 | 89 南 謙吾
文学部 3年
第19回創価大学創立者杯ロシア語スピーチコンテスト・スタンダード部門で創立者賞を受賞 | 90 馬見塚 めぐみ
法学部 2年
第39回福岡教育大学杯英語弁論大会で優勝 |
| 91 木村 香菜
文学部 2年
第15回池田杯全日本学生英語弁論大会優勝
第12回もみじ杯争奪英語弁論大会で優勝 | 92 田中 伸子
文学部 3年
秘書技能検定試験1級に合格 | 93 木下 一博
大学院 工学研究科 M2年
中国語HSK9級試験に合格 | 94 宍戸 英樹
大学院 工学研究科 D3年
国際学会の論文誌に論文が掲載された | 95 佐藤 元
法科大学院 法務研究科 3年
学会の論文奨励賞を受賞 | 96 大場 美南
大学院 工学研究科 M1年
国際学会の論文誌に論文が掲載された | 97 中山 清
大学院 工学研究科 M1年
国際学会の論文誌に論文が掲載された | 98 松浦 賢一
教職大学院 教職研究科 1年
学術的・社会的業績を数多く残し、社会的に貢献可能な資格を取得 | 99 米本 光治
大学院 工学研究科
8.6倍の公務員試験に合格 | 100 大谷 正恵
大学院 文学研究科 M2年
法務教官採用試験に合格 |
| 101 古谷 俊介
大学院 工学研究科 D1年
日本学術振興会特別研究員に採用内定 | 102 溝口 健太郎
大学院 工学研究科 M2年
大手百貨店に内定 | 103 久米 広宣
大学院 工学研究科 M2年
大手総合家電メーカーに内定 | 104 新井 祐介
大学院 工学研究科 M2年
大手通信機器メーカーに内定 | 105 高橋 暁
大学院 工学研究科 M2年
大手通信情報サービス会社に内定 | 106 一枚田 隆史
大学院 工学研究科 M2年
大手総合家電メーカーに内定 | (敬称略、学年は2009年度のもの) | | | |

第2回 創価女子短期大学 マリー・キュリー賞受賞者

Winners of the 2nd Soka Women's College Marie Curie Award

マリー・キュリー賞 顕彰の目的

様々な分野において短大建設に大きく貢献し、模範の姿を示した代表の学生に授与

1 足立 雅子

現代ビジネス学科 2年
白鳥祭実行委員長として短大に大きく貢献した

2 鈴木 幸代

現代ビジネス学科 2年
受験部部長として短大に大きく貢献した

3 島 幸子

現代ビジネス学科 2年
学生会執行委員長として短大に大きく貢献した

4 野田 美智子

現代ビジネス学科 2年
クラブ連合会運営委員長として短大に大きく貢献した

5 高島 史恵

現代ビジネス学科 2年
大手電力会社への就職を勝ち取った

6 豊山 恵理香

現代ビジネス学科 2年
学生会会計監査委員として短大に大きく貢献した

7 村上 祐子

現代ビジネス学科 2年
全国大学対抗簿記大会で顕著な成績を修めた

8 笠原 綾乃

現代ビジネス学科 2年
八王子企業・地域活性化アイデア発表会で活躍した

9 本橋 智恵美

現代ビジネス学科 2年
短大在学中優秀な成績を修めた

10 森本 智子

現代ビジネス学科 2年
全経簿記1級などの7つの上級レベル資格試験に合格した

11 古佐賀 唯

英語コミュニケーション学科 2年
大手鉄道会社への就職を勝ち取った

12 伊吹 春香

英語コミュニケーション学科 2年
学生会広報部長として短大に大きく貢献した

13 山本 麻由加

英語コミュニケーション学科 2年
全寮代表として短大に大きく貢献した

14 岡村 正子

英語コミュニケーション学科 2年
スポーツ大会実行委員長として短大に大きく貢献した

15 古沢 由紀

英語コミュニケーション学科 2年
バレエ部部長として短大に大きく貢献した

(敬称略、学年は2009年度のもの)

2010年度 学生各団体リーダー紹介

Student Organization Representatives in 2010

●創価大学

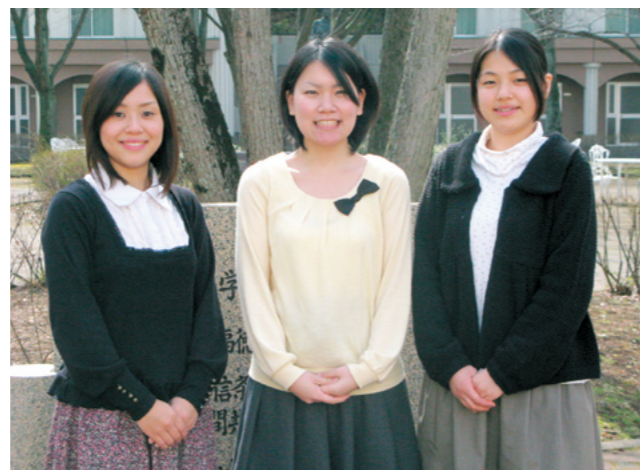
創価大学には今春、新たに40期生が入学しました。創立50周年へ向けて、学生自治会や校友会、男女学生寮が団結して、それぞれが「若き創立者」との自覚を胸に創大建設へ意欲を燃やしています。学生自治会中央執行委員長の岡部正夫さんは「創立40周年、次の10年を目指し、『学生第一』の大学として、さらなる発展を誓います!」と熱く語っています。



学生自治会中央執行委員長: 岡部正夫 男子寮全寮代表: 畑山伸一 学生会運営委員長: 犬飼光晴
学生自治会副中央執行委員長: 中原飛鳥 女子寮全寮代表: 山本幸恵 学生会運営委員長: 水垣雅子

●創価女子短期大学

「女性教育の城」——創価女子短期大学は本年で開学25周年を迎えました。これまで国連職員、新幹線の運転手、公認会計士、FM局のフリーアナウンサーなど、多種多様な人材を輩出してきました。学生会執行委員長の吉岡千春さんは決意を込めて語ります。「短大開学25周年! 世界一の短大スクラムで、創立者と共に不滅の歴史を刻んでいきます!」



クラブ連合会運営委員長: 橋末央 学生会執行委員長: 吉岡千春 全寮代表: 釣聡子

新春の箱根路を創大生が力走!!

Soka Runners Power through Hakone Ekiden

2010年1月2日、3日に行われた第86回「東京箱根間往復大学駅伝競走」に、関東学連選抜メンバーとして創価大学陸上部の尾関誠選手(4年)と福島法明選手(3年)が出場しました。東京・四谷付近では創価大学ののぼりが沿道を飾る中、新春の箱根路を「創価大学」の校章が入った鮮やかなライトブルーのユニホームが快走。2人の力走に沿道から熱気に溢れる声援が飛び交いました。

関東学連選抜チームは、昨年10月に行われた予選会で本戦出場ができなかった大学から、好成績を収めた選手を選抜して構成されています。創大生が選出されたのは5年ぶり3度目のことで、2人の選手が実際にレースを走るの初めての事です。

尾関選手は、往路3区(戸塚~平塚)を走りました。戸塚中継所を14位で飛び出し、序盤から快調にペースを上げ、2人を追い抜き、順位を12位まで押し上げました。区間記録は1時間4分54秒。ともすれば遅れを取り戻そうと焦ってしまう場面ですが、「落ち着いて練習の成果を発揮できました。苦しかった時も、沿道から途切れなく聞こえてくる『創大、頑張れ!』『負けるな!』との声援に勇気づけられ、力をもらい、精いっぱい走ることができました」と感想を語りました。

福島選手が任されたのは、最終区の復路10区(鶴見~大手町)です。鶴見中継所でたすきを受け取り、総合16位でゴールテープを切りました。区間記録は1時間14分48秒。「箱根駅伝のレベルの高さを肌で実感することができました。この貴重な経験を生かし、さらに練習を重ねて、創大陸上部として箱根出場を必ず勝ち取りたい!」と、さらなる挑戦の炎を燃やしています。

瀬上雄然監督は「創立者をはじめ、多くの方々の励ましで、新たな歴史を築くことができました。次の箱根予選会まであと7カ月。気持ちを切らさず、走り続けます!」と決意を語りました。

箱根駅伝を経験し、尾関選手は「これまでの4年間、ただただ箱根を目指してきました。最高の4年間の総仕上げとなり、晴れやかに次へのスタートが切れました。次は実業団での戦いとなります。まずはレギュラーを目指し、ニューイヤー駅伝に出場



尾関選手

できるように頑張りたいと思います。1月1日に自分は実業団で走り、後輩たちが1月2日、3日の箱根駅伝を走る。そうになったら最高です」と次への目標を語りました。福島選手は「これまで、ずっと尾関さんに引っ張ってきてもらいました。これからは自分が先輩のように、安定してチームを引っ張っていけるようになりたいです。そして、創大チームとして走れるよう、どんなに苦しくとも投げ出さずあきらめず、果敢に挑戦していきたいと思います」と抱負を語りました。

今年も創大陸上部から目が離せません!



福島選手

経済学理論同好会が経済学検定で5回連続の日本一！ 大学対抗戦連覇の新記録を樹立

Wining "ERE University Opposition Title" 5 consecutive years!

2009年12月6日(日)に開催された、第12回経済学検定試験・大学対抗戦(日本経済学教育協会主催)において、創価大学経済学理論同好会が堂々の5連覇を達成。これまで早稲田大学が保持していた連覇記録を塗り替えました。

経済学検定試験・大学対抗戦は「ミクロ経済学」「マクロ経済学」2科目の試験結果を、各チーム上位4人の総合得点で争う競技です。今回は11校17チーム123人が参加。経済学理論同好会は2位に50点差をつけて優勝に輝きました。

この5連覇の快挙は、学生と教員が「学問の名門としての歴史を開こう」との決意によって達成された新記録です。経済学理論同好会部長の小島健さんは「創立者の励ましに応え、創価大学の新しい歴史をつくりたいという思いで頑張ってきました。徹して学ぶ伝統を後輩にも伝えていきます!」と、優

勝の喜びとともに熱い思いを語りました。



優勝チームのメンバー。(左から)三田光洋さん(4年)、藤野継使さん(2年)、杉本大紀さん(4年)、小島健さん(4年)、鈴木香代子さん(3年)、森岡久美さん(3年)、佐藤浩司さん(3年)、三谷輝義さん(4年) ※学年は受賞時

八王子市の“まちづくりコンテスト”で西浦ゼミが2年連続最優秀賞!

Soka Seminar Students Two-Time Winner of Hachioji Community-Building Contest

2009年12月12日(土)、東京・八王子市主催の「平成21年度That's八王子学～学生が提言するまちづくり～」の成果発表(学生と市長とのふれあいトーク)が八王子学園都市センターで開催され、本学経済学部の西浦昭雄ゼミが昨年に続き最優秀賞を受賞しました。

今回で4回目となる同コンテストは、八王子地域の大学等の研究室やゼミによる市政提案の事業として行われています。“まちづくり”について、書類選考を通過した7大学10団体が約8カ月をかけて取り組んだ研究成果を市長に提案しました。最優秀賞の西浦ゼミから出場したのは谷水勇一さん、船所英明さん、鈴木優美さん、貴舎場沙綾さん、古河優子さん、西尾健一さんの6名です。メンバーは「資源循環型社会をつくる学生のまち“八王子”」を掲げ、差し迫った課題である「小型家電のリサイクル」について、文献や実地調査などを通じて研究し発表しました。その内容は黒須隆一市長から



「レアメタル(電子材料などに使われる非鉄金属のうち、流通量・使用量が少なく希少なもの)の回収という非常に現実的な課題に対して、学生さん中心に回収コンテストを行うというのは学生らしい提案で素晴らしい」と高く評価されました。

また、2008年の大会で最優秀賞を受賞した「生産者に思いをよせる最先端のまち、八王子市」と題した提案は、八王子市教育委員会との協議を重ね、小学生向けの読み物(絵本)として実現に向かっていきます。コンテストの席上では、西浦ゼミがまちづくりに大きく貢献したことを讃え、黒須市長から感謝状が贈られました。





教員人事および新任教員紹介

Introduction of Faculty Appointments and New Faculty

① 担当科目 ② 主な研究テーマ

創価大学 教員人事(2010年度)



副学長(学士課程教育機構長・仏教研所長兼任)
寺西宏友

- ① 西洋経済史
- ② ドイツ近・現代史、戦争責任問題の日独比較



経済学部長(創価教育研究所長兼任)
神立孝一

- ① 日本経済史、経済と歴史
- ② 前近代日本の村落における経済構造、歴史史料の保存と管理



法学部長(副学長補・法学研究科長・入試部長兼任)
加賀譲治

- ① 会社法、企業法概説
- ② 相場操縦の規制の研究



文学部長
大槻俊夫

- ① 労働社会学、社会問題
- ② 成果主義と現代日本の労使関係



法務研究科長
伊龍澤

- ① 行政法I、東アジア法
- ② 東アジアにおける行政救済制度の比較研究



通信教育部長
花見常幸

- ① 憲法人権論
- ② アメリカ憲法研究、表現の自由・宗教の自由などの人権論研究



キャリアセンター長(副学長補兼任)
山崎純一

- ① 政治社会学、社会思想史
- ② 社会哲学、一般理論



図書館長
浅山龍一

- ① 英語writing入門、英米文学講読A、英米文学史AI、英米文学研究B
- ② マーク・トウェイン文学を中心とした19世紀米文学研究、アメリカン・ルネサンス研究、英米児童文学の変遷研究



教職キャリアセンター長
藤平田英彦

- ① 学校保健、運動生理学、児童体育実技
- ② 運動中の呼吸、循環機能、児童・生徒の体格・体力・運動能力の発育・発達



心理教育相談室長
山口勝己

- ① 心理学I・II、幼児理解と教育相談、発達心理学I・II
- ② 発達臨床心理学研究(児童虐待、少年非行等の心理と病理についての研究)



国家試験研究室長
中山雅司

- ① 国際法各論、国際機構論
- ② 国際立憲主義と国際法、国連と人間の安全保障



行政教育センター長(通教資格試験室長兼任)
坂本幹雄

- ① 経済学、公共経済論
- ② 経済学史

創価大学 新任教員(2010年度)

法科大学院	……………	神長勲 (教授)、 鈴木美華 (教授)
経営学部 経営学科	……………	野村佐智代 (准教授)、 西村晋 (助教)
工学部 情報システム工学科	……………	時田大作 (助教※)、 阿部伸俊 (助教)、 加藤弘一 (助教)
工学部 生命情報工学科	……………	塚本精一 (助教※)、 宍戸英樹 (助教)
工学部 環境共生工学科	……………	佐藤伸二郎 (准教授)、 小幡光子 (助教)
ワールドランゲージセンター	……………	ヴァレリー・ハンスフォード (講師)、 ダレル・ウィルキンソン (講師)
学士課程教育機構	……………	佐々木諭 (准教授)、 山崎めぐみ (准教授)

※ 2009年9月からの新任教員です。

創価女子短期大学 教員人事(2010年度)



資格試験指導室長
大野智弘

- ① 現代簿記入門、会計情報論、国際会計論、現代ビジネス事情、入門セミナー、セミナーA・B
- ② 資産評価における公正価値会計の展開と論理に関する研究



IT教育推進室長
亀田多江

- ① 情報ネットワークの基礎、ビジネス情報ネットワーク、現代ビジネス事情、マルチメディア演習II、入門セミナー、セミナーA・B
- ② 地域医療・福祉情報システム、ユーザー指向情報システム構築学

創価女子短期大学 新任教員(2010年度)

現代ビジネス学科	……………	川島秀明 (講師)
----------	-------	------------------



第36回 創価大学・第24回 創価女子短期大学卒業式を挙

36th Soka University/24th Soka Women's College Graduation Ceremony

2010年3月21日(日)、第36回創価大学・第24回創価女子短期大学卒業式が創価大学池田記念講堂で盛大に挙行されました。

式典では石井創価女子短期大学学長の開式の辞に続き、大学院・学部・通教・短大の2,907名に学位記が授与され、別科の29名に修了証書が贈られました。その後、「創立者賞」をはじめとする各賞が卒業生の代表に贈られ、卒業生代表抱負の後、山本創価大学学長から告辞が述べられました。

続いて行われた中国・西安交通大学名誉教授称号授与式には、創立者 池田大作先生ご夫妻が西安交通大学一行と共に出席。席上で、創立者に280番目の名誉学術称号となる「名誉教授」称号が授与されました。



創立者賞・博士号取得者・総代・各賞受賞者紹介(2009年度)

- **創立者賞**
小島 健(経済)、高橋 有紀(文)
押金 ひろ子(短大)
- **博士号取得者**
・博士(経済学)
西村 晋
・博士(工学)
ギジェルモ ラミレス カセレス オランオ
佐々木 達矢、阿部 伸俊
川井 秀樹、加藤 弘一
小幡 光子、中戸 英樹
時田 大作、塚本 精一
- **学位記授与総代**
若井 扶美枝(経済)、塩山 藍(経営)
木下 正信(法)、中森 敦子(文)
森島 和代(教育)、石橋 伸子(工)
- **香峯賞(短大学位記授与総代)**
玉江 春香(現代ビジネス)
阿部 里沙子(英語コミュニケーション)
- **別科修了証書授与総代**
麥 博俊
- **魯迅青少年文学賞**
東 健太(文)、道下 泰子(文)
- **冰心青少年文学賞**
若井 扶美枝(経済)、鈴木 藍(短大)
- **インド創価池田女子大学世界友情賞**
元 知仁(文)、杉田 理恵(短大)
- **マハトマ・ガンジー青年平和賞**
荻田 伸夫(工)、島 幸子(短大)
- **創価大学貢献賞**
数 功也(法)、尾崎 つかさ(経済)
佐土原 知子(教育)、三浦 敏明(法)
照井 正恵(教育)、岩城 和幸(経済)
高山 扶美子(経済)、佐藤 伸幸(文)
宮田 祐衣(教育)、板子 太陽(文)
清水 優子(文)、金子 慎一(文)
部 偉傑(工)
- **創価大学スポーツ栄光賞**
大塚 豊(経済)、田上 健一(経済)
尾関 誠(法)、佐々木 琢哉(法)
- **創価大学芸術希望賞**
Bam B Crew(バンビークルー)

大教室棟に太陽光発電システムを設置

Solar Power System for New Classroom Building

2009年12月、大教室棟の屋上に太陽光発電システムが設置されました。電気の最大出力は30kWで、同建物の空調や照明の電力として使用されています。これにより、年間約9トンのCO₂削減効果が見込まれます。

同建物の1階ニュープリンス食堂内には、太陽光発電の特長やその時点での発電量やCO₂排出抑制量などが分かるモニターを設置。環境教育ツールとしても役立っています。

大教室棟屋上には気温上昇の抑制、太陽熱による建物の焼け込みの防止などの効果が期待できるセダムを植え、屋上緑化も実施。環境に配慮した建物になっています。



「ワンガリ・マータイ氏国連平和大使就任シンポジウム」を開催

Soka Hosts Eco-Seminar with Nobel Peace Prize Winner Wangari Maathai

2010年2月18日(木)、国連大学国際会議場にて、創価大学と毎日新聞社の共催による「ワンガリ・マータイ氏国連平和大使就任シンポジウムー21世紀の環境と平和を語るー」が開催されました。

マータイ氏は、「世界平和と地球環境」をテーマに基調講演を行いました。また「地球市民として、いかに社会と向き合うか」と題した、マータイ氏、写真家の浅井慎平氏、本学工学部の山本修一教授によるパネルディスカッションも実

施されました。開会前には、マータイ氏と山本学長らが、2006年2月の来学時に植樹した「マータイ桜」や、ナイロビ大学との交流、平和環境問題研究所などについて懇談しました。



唐名誉顧問が程大使らとともに来学し、記念講演

China-Japan Friendship Association's LAST NAME and Chinese Ambassador Cheng Visit, Speak at Soka

2010年3月13日(土)、中日友好協会の唐家璇名誉顧問(前国務委員、第5期中日友好21世紀委員会・中国側座長)一行が来学し、本学から唐名誉顧問の中日友好と平和への寄与を讃えて名誉博士号を授与しました。

続く記念講演で唐名誉顧問は「創価大学は、新中国成立後の官費留学生を初めて受け入れた大学として、長期間にわたって中日友好事業に携わる多くの人材を養成してきま

した。本日ご在席の、着任したばかりの在日本中国大使の程永華さん、中日友好協会副会長の許金平さんの両氏は、まさにここで学び生活した最初の中国人留学生でありました」とスピーチしました。



主な来学者 Selected list of visitors

2009年11月・12月/2010年1月



11/20 中華人民共和国

北京師範大学の顧明遠教授一行が来学され、顧教授に創大名譽博士号が授与されました。

12/8 台湾

育達商業科技大学の王廣亞博士一行が来学され、創立者へ名誉教授称号が授与されました。

12/15 メキシコ

エンリケ・ディアス・デ・レオン大学のクラウド・ロブレス副学長一行が来学され、創立者へ名誉博士号が授与されました。



11/23 中華人民共和国

寧夏大学の何建国学長一行が来学され、創立者へ名誉教授称号が授与されました。

12/12 ドイツ

ワイマール・ゲーテ協会のマンフレッド・オステン博士一行が来学されました。

12/23 中華人民共和国

西安培華学院の姜波理事長一行が来学され、創立者へ名誉教授称号が授与されました。



12/7 イタリア

パレルモ大学のジュゼッペ・シルヴェストリ前総長一行が来学され、シルヴェストリ前総長に創大名譽博士号が授与されました。記念講演「欧州高等教育圏～ポローニャ宣言から10年を経て」を行いました。

1/27 中華人民共和国

安徽理工大学の張明旭校務委員会主席一行が来学され、創立者へ名誉教授称号が授与されました。

創価教育研究所 重宝 『高等女学講義』

Soka University's Precious Collections

1900年代初頭、高等女学校で学べる女性は限られていました。当時、「女子に学問は不要である」という風潮があり、受け入れる学校が不足していたことと、経済的な側面も大きな要因でした。そのような状況の中で、1905年(明治38年)5月、牧口常三郎先生は、女性を対象とした通信教育機関として「大日本高等女学会」を創立されました。今回ご紹介する『高等女学講義』は、大日本高等女学会が発刊していた講義録(教材)です。牧口先生が編集され、それとともに、世界地理などの講義も担当しておられます。

同会の通信教育は、創立当初は半年間を1学年と数え、第4学年で修了する2年制でした。『高等女学講義』は1冊に開講科目の半月分が収められており、月に2回配本されていました。受講者は2年間で48冊を学び修了するようになっておりました。講義録は、「誰にもよく解る様、丁寧親切に」との点を配慮して作成されていました。



OPEN CAMPUS 2010

2010年度 創価大学・創価女子短期大学 オープンキャンパス

5/2 (日) 7/25 (日) 8/22 (日) 9/19 (日) 2011年 3/6 (日)

10:00~17:00 (事前予約不要・入退場自由)

見て発見!



聞いて納得!



みんなでSOKAを
体験しよう!

● 歓迎フェスティバル

4,000名収容の創大記念講堂で、皆さんを大歓迎!
クラブによるアトラクションや現役学生による合格体験など、楽しい企画が目白押し!

● 無料学食体験

おいしい学食が今日は無料! 当日配布される「ランチ無料券」をお使いください。

● 体験授業

すべての学科で体験授業を開催! 希望する学部・学科の雰囲気
を体験できる絶好のチャンス!

● キャンパス・バスツアー

名所から穴場ポイントまで! 学生ガイドとともにキャンパス内を
バスで巡る、約20分のミニツアーです。

● 入試問題「傾向と対策講座」

受験に役立つ! 有名予備校ベテラン講師による講義とアドバイ
スがたっぷり聞けます。

● 入試ガイダンス

最新入試情報は、こちらでゲット!

● 詳細はホームページでチェック! <http://www.soka.ac.jp/exam/opencampus/index.html>

● オープンスペース

現役学生による受験相談コーナーはいつも一番人気! いろいろ
相談してみよう!

● AVライブラリー&チットチャット見学

気分は国際派! 留学生と交流できる施設を見学できます!

● 短大限定プレゼント

短大キャンパスでは、「短大グッズ」を先着順でプレゼント!

キャンパスクラブに登録しよう!

Register with a Campus Club!

- 「キャンパスガイド2011」の発送 (7月完成予定)
- 入試要項【願書】の無料発送 (高校3年生のみ)
- 「Soka Univ.News」を年4回発送 ※受験生編もあります (年1回)
- その他、進学相談会等のイベント情報のお知らせなど

登録は下記アドレスに空メールを送るだけ!

携帯・PC共通 soka@ml.umcnavi.jp

メルマガに登録しよう!

Register with our e-Magazine

- 最新イベント情報、学生からのメッセージなど、耳寄りな情報を隔週で配信。登録は下記アドレスに空メールを送るだけ!

携帯 nyushi-hp-add@admission.soka.ac.jp

PC nyushi-pc-add@admission.soka.ac.jp

お知らせ

第1回 全学総合防災訓練を実施

創価大学・創価女子短期大学では、初の取り組みとなる全学生・全教職員が参加しての全学総合防災訓練を実施します。

■日時:2010年9月17日(金)

11:50~13:20

※授業2時限目の途中から3時限目にかけての実施になります。

■実施要領

- ・ 11:50 非常放送で避難をアナウンス
- ・ 第1グラウンドへ避難
- ・ 昼食は、非常食を体験試食
- ※詳細は今後、掲示板・ポータルサイト等でお知らせします。

2013年4月 キャンパス全面禁煙化へ

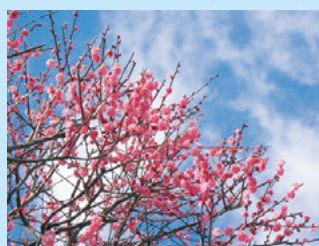
創価大学・創価女子短期大学では、全学生・教職員の健康増進と、生命尊厳の意識の高い学生を育成する目的で、2013年4月より敷地内の全面禁煙化を実施することになりました。

喫煙による健康被害は、受動喫煙者においても深刻であることが、医学の進歩とともに立証されています。

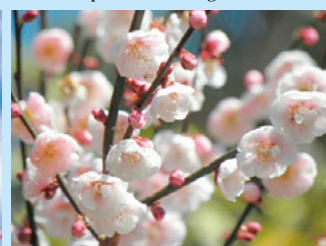
緑豊かな創大キャンパスを空気の澄み切った空間とし、そこに集う創大生一人ひとりが、自身と学友の健康に最大限配慮していただけるよう、皆で声をかけあって禁煙化を成功させましょう。

創大ホームページ 丹木の歳時記より

Snapshots from Tangi



厳寒に耐え、大空に向けて花開く梅



春の訪れを告げるキャンパスの梅

編集部からのお知らせ

編集部では読者の皆さまの声を募集しております。感想などがありましたら、下記までお寄せください。これからも充実した誌面づくりに努めてまいりますので、何卒よろしくお願ひいたします。
※皆さまからいただきました感想などは「読者の声」の欄で紹介させていただく場合があります。
FAX:042-691-9300 E-mail:hiroba@soka.ac.jp



Soka University News 65号

●編集発行/Soka University News 編集委員会 ●発行責任者/田代 康則 ●編集長/竹内 幸一
〒192-8577 東京都八王子市丹木町1丁目236番地 Tel.042(691)2215 Fax.042(691)9300
ホームページ/ <http://www.soka.ac.jp> 2010年4月1日発行



適切に管理された森林から製造された
森林認証紙を使用しています。



揮発性有機化合物を低減できる
大豆インクを使用しています。